

事務事業名		27820 観光資源創出プロモーション事業	予算科目	会計	款	項	目	担当班	観光班
		(2) (観光大使)		一般	7	1	3		
施策体系	基本施策	17 交流の促進	根拠法令	旭市観光大使設置要綱					
	施策の展開	31 交流事業の促進	戦略事業	153 旭市観光大使の活用					
	施策の展開		戦略事業						
									事業種別
									<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 (重点施策) 重3
									<input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画
									<input type="checkbox"/> 新市建設計画
									<input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想
									<input type="checkbox"/> 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない									
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 24 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		市の出身者であって、芸能等の分野において活躍している人や、市の発展に寄与している人に観光大使を委嘱する。市の観光・文化・産業等の宣伝や市が実施する各種行事への協力等を通して市の魅力を全国に広くPRしてもらい、イメージの高揚を図ることで、観光・文化・産業等の振興に貢献していただく。									
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状				④ 事務事業に関する課題・環境の変化				⑤ 事務事業に対する住民からの意見等			
市の魅力を全国に広く宣伝し、イメージの高揚を図り、観光・文化・産業等の振興を進展するために設置。活動内容は委嘱者に一任しており、観光大使用名刺のみ提供。				活動内容を一任していることから、活動内容を把握できず、事業効果を適切に図ることが難しい。また、どの程度の人に委嘱すべきかの判断が難しい。				観光大使の活動を市でPRすべきである。			

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (1年度の決算)		単位:千円							
1. 需用費	11: 特産品送付	千円	41	11	35	11	24		
2. 報償費		千円	50				20		
3. 役務費		千円							
② 特定財源の内訳 (1年度の決算)		単位:千円							
1. 国庫支出金		千円	91	11	35	11	44		
2. 都道府県支出金		千円							
3. 地方債		千円							
4. その他	11: 災害復興基金「がんばろう千葉」分充当	千円		11	35	11	44		

前年度増減理由	名刺の印刷がなかったため	従事職員数	常時 0 人	最大 1 人 × 2 日 = 延べ 2 人
---------	--------------	-------	--------	-----------------------

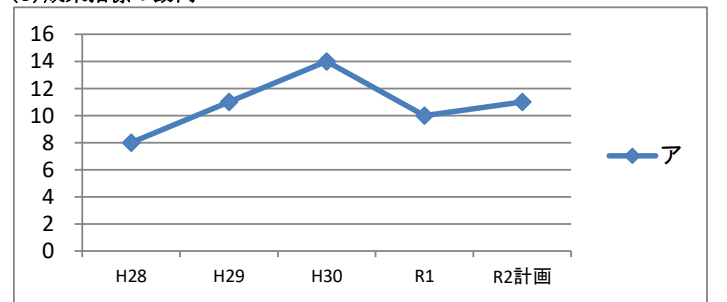
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動		③ 活動指標名							
手段	1年度実績 (1年度に行った主な活動)	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (計画)		
	観光大使への市の情報提供	枚	1,000	0	1,000	0	0		
		人	2	2	2	2	2		
② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標名							
目的	対象意図	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (計画)		
	観光大使	回	8	11	14	10	11		
市関連イベントをPRし、旭市の魅力を発信する									
対象意図									

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地	評価結果	コスト比率		
	普通	かなりある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	小さい	ある程度ある				
		ほとんどない	①			
			②			
			③			
			④⑤	(4)		
			⑥			
			⑦⑧			
			⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難											
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)													
② 成果の状況		成果指標 A 成果指標のタイプ					比較						
		数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下		27年度		28年度		29年度		30年度		1年度	
		数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下		28年度		29年度		30年度		1年度		2計画	
【コメント】 (低下の場合、その理由)		市内で開催されるイベントが固定化されており、新しいイベントが行われないため。		成果動向		A		I					
③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主な事項について記載)		時期		内容		今後の方向性		現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()					
		通年		イベントや観光大使自身のSNSなどを利用して、市及び市特産品のPRを行ってもらおう働きかける。		通年		地元開催でないイベントや、観光大使のSNSなどを通じて、市及び市の特産品などのPRを行ってもらおう働きかける。					